

令和5年
4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

宇都宮市・
上三川町選挙区

栃木県選挙管理委員会

中川みきお

とちぎ夢時代!! パワーUP戦略

パワーUP
とちぎ



無所属
中川みきお

昭和二十五年十月二十一日生(七十二歳)

1. 豊かさUP!

●栃木を“ロボット県”に。電脳団地を。次世代自動車、ロボット、医療機器等の先端技術産業、AIやコンピューター産業の誘致と振興。中小企業、地場産業の振興。 ●「農は栃木県の基(もと)」コメ、とちぎ和牛、ゆめポーク、苺、園芸等の“とちぎブランド”を国内外に。農業従事者の高齢化や従事者UPのため最新「スマート農業」導入を推進。流通、金融、技術支援を全面的にバックUP。 ●県都宇都宮は再生可能エネルギーで動く都市にする地産地消エネルギーシティ

2. 安心UP!

●乳児から高校生までの保育、教育、医療費の無料化。小中学校では文具、給食費、修学旅行費などは無料。特に生活困窮家庭の子どもへの教育支援UP ●県立特別支援学校の寄宿舎問題。閉舎に反対、革新的な新舎設備へ。誰もが平等に高度な教育を受けられ自立生きる未来を創る。●健康寿命UP、医療介護福祉の充実在宅医療人材の整備、救命救急医療の整備連携。回復期病床の施設。 ●UDタクシー(ユニバーサルタクシー)導入推進 あらゆる人にやさしい介護福祉車 ●防災(地震水害等)、防火などへの万全な備えの確立 ●廃墟、空家住宅の整理対策

3. 魅力UP!

●観光立県宣言 ～豊かな観光資源を活かす～ ●高速Wi-Fiインフラ整備 県内市街地、県民の生活スポットや県内各所観光地で『栃木どこでもWi-Fi』 ●県内のエコカー、次世代自動車(EV、HVなど)の普及率UP ●生活者環境に合わせたバス路線に転換、利用しやすい環境整備。LRTと連携し環状線にHVシャトルバスを内外回りに導入運行。既存鉄道や幹線道路とのJC(接続広場)を設置。LRT導入による交通渋滞回避 ●県内路線運行バスもEV化、HV化を促進し、CO2削減、空気を清浄にする ●大谷地区を観光情報発信地となるように振興整備する ●とちぎの文化を県内外、国内外に発信“日光和楽踊りを全国レベルの祭りとなるように” ●伝統文化(茶道、華道など)、伝統芸能(民謡、民舞、能、長唄、詩吟、日舞など)、伝統工芸の振興、継承者の育成

候補者プロフィール

慶應義塾大学法学部卒
故渡辺美智雄副総理・外務大臣秘書
栃木県空手道連盟会長
(社)日本警察犬協会栃木県支部顧問
栃木県配薬協議会顧問

血液型 B型
座右の銘
「夢は大きく
仕事はできるものから一つひとつ」

発想の転換で栃木の食を守ります!

新人だからこそできること

政治に興味のなかった私ですが、参政党に出逢い政治に興味を持ち、そして活動を始めました。

参政党の重点政策である

「教育と、食・健康、国産」の中でも

私は農家の方々と仕事のお付き合いがありましたので日本の食を守ることを決め行動してまいります。そして、農家さんの低所得問題を解消するため既存政策の様に、補助金を出して減反や転作を助長するのではなく生産者も消費者も共に笑顔になれる政策の実現を目指します!

減反や飼料米に転作などせず、食用米を昔の様に作り、栃木県のお米を使った、新しい食の流通を栃木県で作ることで栃木県の農業を守り、県民の健康を守り食糧難を乗り越えたい。

政治には日本を守る事ができることになり、政治家にならなければ、皆さんの声を政治に反映することは出来ません!。そして政策を変えることが出来ません!。どうぞ皆さん一緒に考え正しい選択をして行動しましょう!

経歴

一九九二年六月 栃木県宇都宮市生まれ
峰小学校、陽東中学校、栃木県立真岡高校卒業
私立白鷗大学に入学するも、意あって中退し
陸上自衛隊に入隊。国防の大切さを学び退官
現在、実家の宇都宮ねぎ餃子株式会社にて
営業本部長として勤務

県民に活力ある暮らしを!

栃木県の農家存続の為に
収入の増加と後継者を確保し
自給率の向上を図ります
栃木の食文化を守ります

栃木県を守るため、自衛隊での経験を活かし
それぞれの現場への理解を深めて、
皆様のご意見を政策に反映出来る仕組みを作る為に
私の全てを捧げます! 忘己利他!
(自分のことを忘れ、他人の為に生きる。)



参政党
小西かずあき

平成四年六月三日生・三十歳

物価高から暮らしを守る対策を強力に進めます!

実績 山口つねお は実現しました!

電気・ガス料金の負担軽減! 水道料金減免も!

公明党の強い訴えで実現した電気・ガス料金の負担軽減策が2月請求分から始まりました。(電気料は標準世帯で月約2,800円の値引き)
ガソリンなどの燃油補助を合わせ1月から9月使用分の負担軽減額は標準家庭で45,000円程度になります。

また、公明党の働きかけで、宇都宮市として2月請求分もしくは3月請求分の水道基本料金の免除が実現しました。上三川町については1月から3月までの3ヶ月分の水道基本料金が免除されました。

子育て教育	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども医療費無償化(宇都宮市、上三川町は高3生まで) ●幼児教育無償化、高校授業料無償化 ●給付型奨学金の拡大 ●第3子以降保育料無償化
医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> ●ジェネリック医薬品の普及で医療費の抑制 ●コロナ後遺症相談窓口の設置 ●ドクターヘリ、ドクターカーの導入実現 ●肝炎重症化予防の推進 ●薬物乱用防止条例の制定 ●重度心身障がい者医療費助成制度の対象拡大
活力ある災害に強いとちぎ	<ul style="list-style-type: none"> ●カンセキスタジアムに広域防災拠点としての防災備蓄倉庫の設置(防災物資配備済み) ●県総合スポーツゾーンの整備と国体誘致の推進 ●東武宇都宮線「西川田駅」バリアフリー化

政策 山口つねお はやります!

ネットワーク政党として国と連携し、物価高対策、経済対策を推進してまいります!

vision 1 子育て・教育 ●私立高校授業料無償化の対象世帯を拡大

- 給付型奨学金も含めた奨学金制度を拡充
- 0~2歳の保育料減免の対象世帯を拡大
- 健康教育、がん患者への理解のための「がん教育」推進
- 児童手当を18歳まで拡充

vision 2 医療・福祉 ●带状疱疹ワクチン接種の公費助成を推進

- 検診率アップとAIを活用した重症化予防推進
- 高度救命救急センターの公立病院への設置
- ドクターヘリとドクターカーの連携強化
- コロナ後遺症対策の推進

vision 3 防災・経済 ●県総合運動公園内に防災学習教育施設を新設

- 公共交通ネットワークの充実による宇都宮市の活性化
- 県産農産物・県産品のブランド力強化と販路拡大
- カーボンニュートラル社会の実現を目指します

プロフィール
●1963年11月 那珂川町生まれ(59歳) ●県立大田原高校卒
●東京理科大学薬学部卒 ●薬剤師 ●2003年 宇都宮市議会議員初当選
●2007年 栃木県議会議員初当選(現在、4期目)



公明党

昭和38年11月13日生(59歳)

山口つねお